

四国放送ラジオ スタジオ生中継 8月25日(水) 16:10~15

徳島県作業療法士会

出演：会長 上田 裕久

連絡先：☎ 090-1171-1515

※太字：アナウンサー

※細字：出演者

(アナ) **今日は徳島県作業療法士会より上田会長にお越しして頂いています。今日はいつもの社長と言う立場ではなく、徳島県作業療法士会の会長として、お話をお伺いしたいと思います。よろしくお願いします。**

(会長) お世話になっております。徳島県作業療法士会の上田です。よろしくお願ひいたします。

(アナ) **これから毎月最終の水曜日に徳島県作業療法士会の皆様にお越し頂きお話をお伺いします。
改めて徳島県作業療法士会と言う職能団体について教えて頂いてもよろしいですか？**

(会長) 徳島県作業療法士会は、平成3年に発足し、平成24年より一般社団法人として会員の学術技能と資質の向上に努め、作業療法の普及発展を図っております。現在の会員数は約600名で、色々な分野の病院や高齢者施設、児童施設や教育の分野で作業療法のお仕事をさせて頂いています。

(アナ) **県内に多くの作業療法士の先生が色々な分野でお仕事をされているのですね。作業療法士の「作業」ってどういったものを言うのでしょうか？**

(会長) まだまだ知名度は低いのですが、作業療法の作業とは、生活するうえで必要な日常生活の活動すべてを指します。寝ること・起きること・食べること・トイレ・着替え・学校へ行くこと・仕事をする事、全ての活動を作業と言います。ですので、体が動くようになるだけでなく、病気や障害で失われた日常生活を取り戻すリハビリを作業療法と言います。もっと

具体的には、その人が困っている動作を細かく分析して、一人ひとりに合わせたプログラムを立案します。ですので、更衣・料理などの活動自体の分析能力にも長けています。なので、その人が困っている作業（活動）が、どの動作を良くすることで、改善するかを考えます。

皆さんが一般的に思い浮かべるリハビリよりも、より生活行為を重視した職種です。

(アナ) なるほど。色々な分野で、その人に合わせた「作業」を提供しているのですね。団体としてどのような活動を行われているのですか？

(会長) 会員一人ひとりがスキルアップできるよう各種勉強会や講習会、各地域の自治体と協力して介護予防教室を開催したり、障がい者スポーツの促進など行っています。

(アナ) そうなんですね。各自治体とも協力して色々な活動を行っているんですね。

(会長) はい。「利用者主体」、「健康と幸福」、「生活支援」は職種に関係なく協調している概念であり、他団体や市町村との協調も必要不可欠であります。会員一人ひとりが自主性や責任を持って活動できるような事業を取り組んでいます。

(アナ) なるほど。これからそういった活動をこのラジオで紹介してくれたりするのですね。色々な活動の内容を楽しみにしております。

(会長) 徳島県作業療法士会の中でも教育部や學術部、特別支援教育や自殺予防推進委員会などの各部会・委員会があります。今後各部や委員会の活動もご紹介させて頂き、皆様に徳島県作業療法士会の活動を知って頂けたらと思います。

(アナ) ありがとうございます。今日は徳島県作業療法士会の上田会長にお越し頂きました。